



## 高田病後児保育所「ぬくみ」 掲示版



【4月のテーマ】 はしか

高田病後児保育所スタッフより

4月に入り、高田病後児保育所「ぬくみ」も開設して2年目を迎えました。今年度もよろしくお願いたします。

### ☆『原因・症状』

はしかは麻疹ウイルスに感染したのち10日～12日潜伏期間を経て発症します。はしかは、水ぼうそう同様に空気中に漂うウイルスを吸うことで感染するため、あっという間に流行する病気です。

はしかの症状は、38度の発熱、咳、鼻水などの風邪症状が出て、口の中に白い斑点もできます。この時一番感染力が最も強い時期になります。

いったん熱が下がりますが再び熱が出て、耳の後ろから首にかけ全身に小さく赤い発疹が現れます。熱は3、4日高熱が続きます。

回復期になると、熱が下がり、発疹も茶褐色となり次第になくなります。

はしかは、肺炎、中耳炎などの合併症を起こしやすく重症化にな病気でもあります。

### ☆『治療・予防』

はしかに有効な治療薬がなく、ワクチン接種をして予防することが重要です。

はしかの定期接種は、2回接種を推奨されており、麻疹ワクチン、風疹ワクチンが混合されている、MR ワクチンを接種することが一般的です。1回目の接種は1歳のとき、2回接種は小学校入学前の1年間に受けることとなっています。

### ☆『ご家庭で気を付けてください』

ご家庭での静養が大切です。水分補給やお子さんの好きなものを少しずつ食べさせて下さい。入浴は、高熱が落ち着き、元気になってきたら、入っても大丈夫です。

熱が下がらない、症状が改善されない場合は、かかりつけ医に相談してください。

### ☆『登園・登校について』

学校保健安全法によると、熱が下がってから3日間経過するまで出席停止です。お子さんが通われている園や学校にご相談のうえ登園・登校を行ってください。

